

# 西国巡礼慈悲の道

西国第十三番

石光山

石山寺

## 慈悲の道

山主 鷺尾遍隆



昨年、大病を患い療養生

活を過ぎました。人の優しき、有り難さが身に染み、様々なことに気付かされた貴重な時間でした。

その中で、私が石山寺に来てからの悲喜交々が思い出され、無事に守られてきたことに気付きました。御佛前での修行により、み佛のお力が働き小難に過ぎませんでした。いつも苦しんで、苦しんだ後にヒントをいただけるのです。

今から二十六〜七年前、

私の師匠が牡丹苑を造られるため境内の山を拓く工事をされました。私は「あの山は神仏の遊び場なのに、

切り拓くなんて」と密かに嘆いておりました。それから約二十年後、東レ株式会社様より、物故者の慰霊塔を山内に建立させて頂きたいというお話がありました。ついては、なんと牡丹苑の場所にお堂をご寄進くださるとのこと。私は、理想と

していた神仏の遊び場が実現することに驚きました。牡丹の花は下からよりも上から見下ろす方が綺麗なので、苑は下の方へ移したいということでした。こうして「光堂（こうどう）」という立派なお堂が完成したのです。

私には、山を拓くことは絶対にできません。しかし、先代が拓かれた場所に光堂が出来上がりました。そして牡丹もより多くの方々に鑑賞され、今では石山寺の見所のひとつになりました。

なぜこのように紆余曲折を経て願いが叶ったのか疑問に思っていました。み佛のお心にそったことであれば長時間かけても実るも

のだということが分かってきたように思います。正しいおこないであれば、いつかきつと叶えてくださると信じるのが大切です。元気になった今は、唯々み佛にお仕えし、お寺を守らせていただいていることを喜びとして生きていきたいと思えばかりです。



西国第十三番

いしやまでら  
石光山 石山寺

東寺真言宗大本山

御本尊／勅封二臂如意輪観世音菩薩 開基／良弁僧正

のちのよを ねがうところは かるくとも  
ほとけのちかひ おもきいしやま



## ✳️ 主な年中行事 ✳️

元旦～3日 初詣 (元旦零時開門、無料)

1月17、18日 初観音

1月21日 初弘法

1月28日 初不動

2月3日 星祭大祈祷会

春分の日 春分彼岸会

3月18日～6月30日 紫式部展

5月第3日曜 青鬼祭り

8月9日 千日会 (20時、花火大会)

9月または10月 中秋の名月

9月1日～11月30日 紫式部展

12月6日～8日 仏名会

## 観音風光

## ● 観世音菩薩

安産、福德、縁結

## ● 不動尊

厄除け

## ● 四季の花々をお楽しみください。梅四百本、桜六百本、モミジ一千本。その他、ぼたん、つつじ、さつき、しょうぶ、しゃが、椿、等。

## ご詠歌の意味

後生を願う私の心など到底及びもしないほど、衆生のあらゆる願いを聞き届けようという観音さまの誓願は石山のように重くゆるぎない。石山寺のご本尊如意輪観音さまは硃灰けいかい石せきの上に坐っておられますが、そのお姿は観音の悲願そのものを表しているかのようです。

〒520-0861 滋賀県大津市石山寺1丁目1-1

TEL 077-537-0013 / FAX 077-533-0133

納経時間 午前9時～午後4時

西国三十三所礼所会ホームページ <http://www.saikoku33.gr.jp>

西国霊場にご参拝の時は納経帳や白衣を忘れずにご持参ください。2回目以降はご参拝の印として重ねて納経印をいただきますよう。